

3　人

1　あっ晴れ岡山人

（※順不同）

[歴史上の人物]

- 宮本　武蔵（みやもと　むさし）　美作市出身とされる、江戸時代初期の兵法家。二刀流を使い、水墨画にも優れていました。
  美作市には、「生家跡」「武蔵資料館」などがあります。
- 山田　方谷（やまだ　ほうこく）　高梁市出身。備中松山藩士。陽明学者・財政家。
  藩政改革を断行し、8 年間で 10 万両の負債を返済しさらに 10 万両の蓄財をしたと言われています。「山田方谷記念館」（新見市）、墓所がある「方谷園」（高梁市）などがあります。
- 雪　舟（せっしゅう）　総社市出身。室町時代の代表的画僧。修行時代に寺の柱に縛られた際、涙でネズミを描いたと伝えられている「井山宝福寺」（総社市）があります。

[芸術文化分野]

- 竹久　夢二（たけひさ　ゆめじ）　瀬戸内市出身。大正時代を代表する画家。詩人、デザイナーとしても活躍。甘美でロマンチックな女性描写「夢二式美人」が有名です。
  作品は、岡山後楽園近くにある「夢二郷土美術館」で鑑賞できます。
- 大山　康晴（おおやま　やすはる）　倉敷市出身。棋士。15 世名人。A 級在位連続 44 期、タイトル獲得 80 期などの功績を称え、女流棋士による「大山名人杯倉敷藤花戦」が行われています。
  倉敷市に「大山名人記念館」があります。

[スポーツ分野]

- 人見　絹枝（ひとみ　きぬえ）　岡山市出身。アムステルダム五輪の女子 800m で銀メダル。世界新記録を 3 つ、日本新記録を 8 つマークし、1928 年に出した走り幅跳びの世界記録（5m98cm）は 11年間破られませんでした。

[政治分野]

- 犬養　毅（いぬかい　つよし）　岡山市出身。号は木堂。明治・大正・昭和期の政党政治家。1931 年第 29 代内閣総理大臣となりましたが、5.15 事件で銃弾に倒れました。「話せば分かる」という名言は有名です。岡山市内に生家と「犬養木堂記念館」があります。

2　もっといる！あっ晴れ岡山人

[名誉県民（県外出身者も含む）]

- 高畑浅次郎　（元県教育長。私学振興、明るい県民運動などに貢献）

・藤原　　啓　（備前焼作家・人間国宝）
・土光　敏夫　（元経団連会長。経済運営、国政における行政改革推進などに優れた功績）
・岡崎嘉平太　（民間航空輸送発展に貢献。日中友好関係の基礎を築く）
・川﨑　祐宣　（総合病院、医療大学の設立など、本県の医療の充実、医師・医療従事者の養成に貢献）
・谷口　澄夫　（岡山大学など数々の大学長を歴任し、有為な人材を多数育成。本県の教育・文化の振興に優れた功績）
・江草　安彦　（川崎医療福祉大学初代学長。本県の保健福祉人材の育成や国際交流で優れた功績）

［県民栄誉賞］
・髙橋　大輔　（フィギュアスケート、バンクーバーオリンピックの銅メダリスト）
・新田　佳浩　（スキー、バンクーバーパラリンピックの２種目の金メダリスト、平昌パラリンピックの２種目の金・銀メダリスト）
・福元　美穂　（サッカー、FIFA 女子ワールドカップで優勝、ロンドンオリンピックの銀メダリスト）
・宮間　あや　（サッカー、FIFA 女子ワールドカップで優勝、ロンドンオリンピックの銀メダリスト）
・山口　　舞　（バレーボール、ロンドンオリンピックの銅メダリスト）
・荒木絵里香　（バレーボール、ロンドンオリンピックの銅メダリスト）
・清水　　聡　（ボクシング（バンタム級）、ロンドンオリンピックの銅メダリスト）
・佐藤　友祈　（車いす陸上、リオデジャネイロパラリンピックの２種目の銀メダリスト、東京パラリンピックの２種目の金メダリスト、パリパラリンピックの２種目の銀・銅メダリスト）
・原田のどか　（ソフトボール、東京オリンピックの金メダリスト）
・山本　由伸　（野球、東京オリンピックの金メダリスト）
・小松原美里　（フィギュアスケート、北京オリンピックの銀メダリスト）
・小松原　尊　（フィギュアスケート、北京オリンピックの銀メダリスト）
・岡　慎之助　（体操、パリオリンピックの３種目の金メダリスト、１種目の銅メダリスト）
・木村　葵来　（スノーボード、ミラノ・コルティナオリンピックの金メダリスト）
・吉田　唄菜　（フィギュアスケート、ミラノ・コルティナオリンピックの銀メダリスト）

［人間国宝］
・伊勢﨑　淳（備前焼作家）
・金重　陶陽（備前焼作家）
・藤原　　啓（備前焼作家）
・藤原　　雄（備前焼作家）
・山本　陶秀（備前焼作家）
・大野昭和斎（木工芸作家）
・米川　文子（箏曲家）
・太田　　儁（漆芸家）